

1 単元名 英語で話そう

2 単元の目標

自立活動の目標…・他者とのかかわりの基礎に関すること。3－(1)

・集団への参加の基礎に関すること。3－(4)

・コミュニケーションの基礎的能力に関すること。6－(1)

外国語活動の目標

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
外国語を通して、言語について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気づくとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。	身近な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。	外国語を通して、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

聞くこと	話すこと【やりとり】
イ ゆっくりはっきり話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。	ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りのものに関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。

3 教材のとらえ

学年が上がるにつれ、英語は難しくてつまらないとか声に出すのが恥ずかしいと感じる児童が多い。英語は言語なので、本来はコミュニケーションツールであり、座学できっちり勉強するというよりは、実際にたくさん使って慣れ親しむことが重要だと考える。そのために楽しんで声に出すことを大切にしている。教師は、子どもが楽しめる授業を考えたいし、子どもが一生懸命発音していたり挑戦していたりする姿を温かく元気に励まし認めていきたい。

挨拶…基本的な英語で耳なじみのある”How are you?”、“I’m OO”の言い方をくり返し練習することで、英会話のきっかけを身に付ける。

単語…フルーツや動物など身近な単語を繰り返し学習し、英語の発音や意味に慣れ親しむ。

会話…英語という全員がほぼ同じ知識から始めている学習なので、会話が得意な児童も苦手な児童も近いレベルでやり取りをすることができるようになる。

ビンゴ…アルファベットを書いて、楽しみながら文字と読み方を関連づける。

4 本時の指導案

本時の目標 英語でコミュニケーションを楽しもう

本時の学習

学 習 活 動	教 師 の 支 援
1. はじめのあいさつをする。 ・Let's start English.の言い方を覚える。	○毎回繰り返しているの、まずは覚えているか確認する。 ○覚えていても忘れていても受容し、正しい言い方をリピートで覚えるようにする。 ○明るく声掛けをして意欲を高めるようにする。
いろいろな単語を覚え、友達とやり取りしよう	
2. あいさつをする。 ・”Hi. OOさん” “How are you?” “I'm OO.” というやりとりを楽しむ。 ・〇人とできたよ！ 3. 単語練習をする。 ・フルーツと動物から学習したい方を選ぶ。 ・リピートをして発音に慣れる。 4. 覚えた単語でやり取りをする。 ・”What's fruits/animals do you like?” “I like OO.” ”Thank you.” というやりとりを楽しむ。 5. ビンゴゲームをする。 ・A～Iまでのアルファベットを書いて、ビンゴをする。	○フラッシュカードで意味や発音を確認する。 ○いきなり”How are you?” から始めず、呼びかける言い方をしてからやり取りするようにする。 ○時間制限や目標人数を決めて、ゲーム性を高める。 ○フラッシュカードを2回ずつ→1回ずつ繰り返す。 ○実態に応じて最後は自分たちで言う練習をする。 ○リズム感を大切にする。 ○児童を伏せさせ、カードを隠して、抜けたカードは何か当てる。英語がわからなければ日本語でもよいと伝える。 ○文節ごとに区切って繰り返し発音の練習をする。 ○挨拶と同じように呼びかける言い方から始めてやりとりをする。 ○時間によってはできない場合がある。 ○なるべく形の整った字を書けるように声をかける。ただし書き順は問わない。 ○全員が準備できたら、先生たちがアルファベットを決めてビンゴをする。

6. 終わりのあいさつをする。

・Let's finish English.の言い方を覚える。

○毎回繰り返しているので、まずは覚えているか確認する。

○覚えていても忘れていても受容し、正しい言い方をリピートで覚えるようにする。

☆評価…観察・ビンゴカード

